

10月号
volume 70

土佐の高知のあぐりのチカラ



こうぐり



特集

米粉に 愛をコメて ～れいほく地域で育む3つの愛～

農機のことば / 生産者の営農をサポート
JA農機センターにおまかせあれ!

特集②

広報担当者が届ける
こうぐり! #56



今年5月、幡多地区本部入り口付近に
ツバメが巣を作りました
巣から天井までが低く奥行きもないで少し狭うすで
心配しながら見守っていました

ツバメの巣は「縁起がいい」「幸運を運んでくる」
「商売繁盛」などの言い伝えを聞いたことがあります
環境が良いところを選ぶ、人間にとての害虫を食べる
清潔が保たれる、人通りが多い所に巣をつくる
等の理由があるようです
とにかく可愛らしくて見ていると癒されます

カメラを持ってウロウロしたり、脚立を構えたりしていると
親鳥が少し離れたところで警戒していたので
申し訳ない気持ちで撮影

6月25日、成長した2羽が親鳥とともに飛び立ちました
私はカメラを持っていたのに撮りもせず
飛んでいくを見ていきました
また、JAに帰ってきてほしいと思いながら

[幡多地区 企画組合員課] 石崎 理恵



緊急時の連絡先

- キャッシングカード、通帳、証書、印鑑紛失、盗難時の連絡先
JAバンクキャッシングカード
紛失共同受付センター ☎ 0120-55-3127
- JAカードの盗難・紛失専用ダイヤル
NICOS 盗難紛失受付センター ☎ 0120-159-674
- 交通事故(起こしたとき・遭ったとき)
JA共済事故受付センター ☎ 0120-258-931
- ガス漏れ・事故等の緊急時のこと
LPガス集中監視センター ☎ 0120-182-571

編集後記



岡本 梓織
組合本部組織広報課

今年の4月に入組し、広報担当に配属されました。JAのことも農業のこととも初めて知ることばかりで新鮮な毎日です。
今月号の特集「米粉に愛をコメて」では、人生初の原稿作成に挑みました。れいほく地域で製造・生産普及に関する方たちの熱い想いと温かい人柄に触れ何としても米粉の魅力を届けねば!という使命感が生まれました。何度も悩み、先輩方に支えられながら完成した私のデビューページ。皆さまに米粉の魅力がしっかりと伝わっていることを願うばかりです。
寒い季節に向けてたくさん栄養を蓄えたい今日この頃。味覚の秋に、れいほくのおいしい米粉料理をぜひ味わってみてくださいね!

こうぐり 2024 10月号 令和6年10月10日発行(毎月発行)

発行:JA高知県 TEL:088-8125 高知県高知市五台山5015番地1

印刷:(株)中央印刷 デザイン:TETORA design

広報紙に掲載するお問い合わせ先:TEL 088-894-5613(組織広報課)



Facebook

さとうのさとーJA高知県

JAグループ高知



耕そう、大地と地域のみらい。



喜んでもらえる花を
1本でも多く出荷したい

幼い頃から近くにあった農業
祖父がユズ農家で、物心がついた頃から作業を手伝ううちに農業に興味を持った小松鼓さん。農業高校に入学し、花のポット栽培を学んだことで「将来は花農家になりたい」という気持ちが大きくなります。

卒業後は、在学中の現場研修で出会ったトルコギキョウ農家の下で2年間研修し、令和4年7月に就農。現在は、安芸市のサポートハウスで2作目を迎えています。

定植から栽培、収穫までさまざまな知識を学んできた小松さん。その経験を生かして、16アールのサポートハウスで6品種のトルコギキョウを栽培しています。

上位等級の栽培を目指し、気候に合わせた温湿度の調節や水管管理を徹底。品種ごとの特性を考えながら工夫を凝らし育てています。かん水の時間やタイミング次第で生育の不均一や品質低下の原因となります。

ひとりで向き合つ花づくり
卒業後は、在学中の現場研修で会ったトルコギキョウ農家の下で2年間研修し、令和4年7月に就農。現在は、安芸市のサポートハウスで2作目を迎えています。

「必需品の生鮮野菜に対し花を見ることが毎日の日課になつており、休みといえる日は月に1日あるかないか。一人で栽培する大変さを実感しつつ「作り手の考え方ひとつで花の出来上がりが変わつてくる。消費者から喜ばれる階級の花を1本でも多く出荷して花を長く楽しんでもらいたい」と、日々花と向き合っています。

来作はサポートハウスを出て、新設した13アールのハウスで栽培予定です。「新しいハウスではこれまで栽培していた品種を含め、他品種にも挑戦してみたい」と新たなチャレンジに向けて栽培を楽しんでいます。

花の彩りを日常に添えて
常にハウスに足を運び花の状態を見ることが毎日の日課になつておいたく品と捉えられることが多いです。花を購入する人も多いと思います。花の大きさや色、葉、茎の強さにこだわって育てていますので、少しでも花の美しさを知つてもらい家で飾る文化が漫透して欲しい」と話す小松さん。



03 輝け! 新農人 [安芸地区] 小松 鼓さん

04 特集①

米粉に愛をコメて

～れいほく地域で育む3つの愛～

08 トップニュース

10 地区版 地区からこんにちは

12 地区版 できごとピックアップ

14 地区版 役立つ! 得する! 情報「えいのう～」

16 地区版 みんなのひろば・お知らせ

17 キクカツ! 嶠多地区のあんなこと、こんなことを再発見

18 特集② 生産者の営農をサポート

農機のこと JA農機センター おまかせあれ!

20 Living with Flower -生産者を訪ねて-

仁淀川地区 ソリダスター

21 うちんくの台所 香美地区編

22 コチットのイチオシ! 【土長地区】「牛のうどん屋さんカフェ」 ボリューム満点! ランチプレート

23 読者プレゼント

広報担当者が届ける こうぐりム!



高知県を代表するブランドかんきつ「山北みかん」。県東部に位置する香南市香我美町山北地域を中心に栽培されていることから、名が付けられました。ジューシーな果汁がたっぷりで、程よい酸味と甘さが特徴。何個でもさっぱり食べられると好評です。

ハウスでは4月下旬から極早生・早生・雨よけの順に9月中旬まで収穫し、真夏に味わえるミカンとして人気を集めています。9月からは露地栽培の出荷が始まり、ハウス・露地ともに県内を中心に関西方面などへも出荷しています。



「香美地区・香南市」
香美地区温室みかん部会 部会長
ながさき あつし
長崎 篤史さん

香美地区果樹部温室みかん部会では、現在39人の生産者が12ヘクタールで栽培。令和5園芸年度は731tを出荷しました。

31アールで栽培する長崎篤史部会長は「本年度は非常に出来が良く味も良好でした。一方で、年々夏場の高温の影響で着色が進まず、収穫がなかなかできなかつたりと、栽培面では苦労の多い年でした。少しでも消費者の皆さまにおいかつたと感じてもらえるミカンを作っていきたいです」と話します。

**愛をこめて
製造する**

「れいほく米粉製粉工場」
HISTORY

米粉で地域活性化

四国の中北部に位置し、豊かな山々に開まれ美しい棚田や里山の風景が広がるれいほく地域。昼夜の寒暖差や、山々から湧き出す水によって育まれた米は甘みと旨みが豊かで、古くから良質米の産地として知られています。

米は国内で唯一自給できる穀物ですが、少子高齢化や人口減少、消費者ニーズの多様化などにより消費量は年々減少。米価も下落していたため、生産量の減少を食い止めようと、れいほく地域でも米の新たな活用を模索していました。そんな時、県外の取り組み事例から「米粉」に着目。耕作放棄地を利用し、生産者の所得向上や地域の活性化につなげるため、原料米の生産から米粉の製造・加工・販売まで、一体となつて行う取り組みがれいほく地域で始まりました。平成21年には、旧JA土佐れいほくが

原料米を確保するために、当初原料米は、多収性品種やクズ米の利用を検討していましたが、品質を重視し米粉に適した「低アミロースで粘りの少ない米」を模索。他県で原料米として

国と県と町（土佐町・本山村・大豊町）の補助を受けて「れいほく米粉製粉工場」が完成。現在は、JA高知県の子会社株式会社れいほく未来（以下、れいほく未来）が運営しています。

永野 郁雄さん

品質の良い米粉を安定して製造できるように、試行錯誤しながら取り組んでいます。

施設の特徴

- 製粉前処理に湿式ラインを採用
- 気流粉碎による安定した微細製粉の実現
- 気流乾燥で製品水分を一定に調整
- 混合機によりミックス粉での出荷が可能

安定した品質で製造する

れいほく米粉製粉工場では、精米した米を水に浸して粉碎する湿式の気流粉碎方式を導入。米を柔らかくしてから細かく粉碎するため、デンブン損傷の少ないサラサラとした米粉に仕上がり、パンにした時の膨らみ方にも差が出るそうです。「夏は水温が高いので米が水をすぐ吸う。逆に寒い時は吸収されづらいので、夏と冬では浸水時間約を変えています」と話すのは、れいほく未来で米粉を担当する永野郁雄さん。過去のデータを参考にした浸水時間の微調整や、配達先で米粉の使用感を尋ねるなど、品質向上に日々改善を重ねています。現在は自社製品と委託製品合わせて年間約100tの米粉を製造。うち7割が自社製品で、県内の量販店や直販所の他、大阪の生協など関西方面にも出荷しています。

以前からこの地域で栽培していた酒米品種「アキツボ」が米粉に向いていることが分かり、生産者を募ることに。原料米は「新規需要米」として助成金制度があることなどを説明しました。

品種「アキツボ」が米粉に向いていることが分かり、生産者を募ることに。原料米は「新規需要米」として助成金制度があることを説明しました。

平日は常時機械が稼働し、注文が多い時には1日に約500kgの米粉を製造。在庫を抱えることはほとんどなく、需要は安定していますが、米粉の普及拡大を進めるには原料米の確保が課題となっています。「まだ馴染みが薄いものの、米粉にはいろいろな可能性があると思う。だんだんと原料米の生産維持が難しくなってきますが、今後も年間を通して安定した品質の米粉を製造できるよう努めたい」と語ります。生産者・販売先とも情報交換しながら、より良い米粉の製造を目指しています。

特集

米粉に 愛をこめて

～れいほく地域で育む3つの愛～

国内で自給できる米の活用法として注目されている米粉。米粉の製造・普及を行う土長地区のれいほく地域から、その魅力をご紹介します！

5 *委託製品…依頼者が持ち込んだ米を製粉。高知市のパン屋や学校給食でも活用されています。
*新規需要米…米粉や飼料用米など、主食用米や加工・販売までの用途の米。
*新規需要米…米粉や飼料用米など、主食用米や加工・販売までの用途の米。

「れいほく管内でも生産者が減ってきてるることは分かっていたので、なんとか協力して地域貢献したかったんです。自分が作ることで、他の方のきっかけになればいいかなという想いでしたね」と、アキツホ栽培の大石範行さん。「米粉原料米は国から助成される直接支払交付金があったり、多収性品種で収量も見込めたので、主食用米栽培と遜色なく収益を確保ができると思いました」と話します。

また、JAに出荷することで買取額が一定となるため比較的経営の安定化が図りやすいことも利点となり、この地で米粉原料米への栽培転換などが広まるきっかけにもなりました。

美しい環境で守り続ける米粉

現在、れいほく地域全体では20戸が10ヘクタールで米粉原料米を生産しています。昔から環境保全型農業に取り組み、有機肥料を活用するなど出来るだけ農薬を使わない栽培を取り組む生産者も多く、大石さんもその一人。「最近は猛暑による高温障害や水不足、獣害なども多くあり、なかなか思うような栽培ができず厳しい現状にある」と言います。

土壤条件や獣害などにより収量は生産者間でも異なりますが、「収量が少し減ってでも環境を大切にしながら、安全安心でおいしい米を作りたいと思っています」。持続可能な農業を行い、この美



愛をこめて 生産
す る 生産者
大石 範行さん

美しい風景を守りながら次代につないでいきます。

生産者の熱い想いを込めて

「れいほく地域には良質な米粉を作る粉工場があるので、絶やすむに作るべきだと思っています。自分たちもおいしい米粉原料米を作り続けるので、JAにも販売面で力を入れてもらいたい」と期待を込める大石さん。米農家として、日本人の主食である米をもつと広めていきたいと話します。

県内屈指の米どころで、生産者として良質米を作り続ける決意を語る大石さん。れいほく産の米粉には、生産者の熱い想いが込められています。

**安全安心でおいしい
原料米を作り続けます**
現在アキツホを26アール、その他にもヒノヒカリや彩どりビーマンも栽培しています。

昔から本山村では酒米として多く栽培されてきた「アキツホ」。

グルテンフリー食材としても注目されている米粉。パンを作る時は米粉ミックス、お菓子を作る時はグルテンフリーの米粉と使い分けています!



愛を受け止め しよう!

消費

愛の詰まったれいほく米粉を、ぜひお試しください!



こんな商品もあります!
真辺さん直伝の
米粉レシピはコチラ



販売店舗

- 高知市: JAファーマーズマーケット「さのと」、よさこいふるさと市場
- 本山村: 本山さくら市
- 土佐町: 道の駅土佐さめうら、末広ショッピングセンター
- 南国市: かさぐる市、風の市
- その他、県内の量販店

普及する

米粉の魅力を伝えたい

JJA高知県女性部
れいほく地区 部長
真辺 由香さん

製粉したての
米粉で作るパンや
お菓子のおいしさを
ぜひ味わって!



学校給食のパン作りや
高知市内へも精
力的に出向き
移動販売する
など、たくさん
の人間に米粉
の魅力を
伝えてきました。
「パンを店頭に並べると、すぐに売り切れてしましました」と、当時の盛況ぶり
を笑顔で振り返る真辺さん。

「小麦粉の代替じゃなく、米粉本来の良さ、おいしさをもつと伝えたい」と話すのは、女性部れいほく地区的部長・真辺由香さん。地域活性化につなげたいと米粉の普及活動に尽力してきた一人です。

幼い頃からお菓子作りが好きで「米粉」の魅力に引き込まれました。れいほく米粉製粉工場の建設が決まるとき、6次産業化事業について提案。平成21年に、女性部の仲間6人でれいほく産の米粉を使用したパン屋「米米ハート」を地元・土佐町にオープンしました。

「パンを店頭に並べると、すぐに売り切れてしましました」と、当時の盛況ぶりを笑顔で振り返る真辺さん。

「パンを店頭に並べると、すぐに売り切れてしましました」と、当時の盛況ぶりを笑顔で振り返る真辺さん。

「牛のうどん屋さん」でも笑顔を絶やすず活動する真辺さん。活動の様子は「コチットのイチオシ」でも紹介中!

55eat ゴーゴーイート
れいほく産米粉を使ったもちもち食感が魅力のクレープ。季節のフルーツを使った期間限定商品など販売しています。

「55eat」で検索!
出店スケジュールなどの詳細はX、Facebook、Instagramにて発信中。

出店スケジュールなどの詳細はX、Facebook、Instagramにて発信中。

幻の白い焼きそば「B麺」



れいほく米粉を使用した白い焼きそば麵「B麺」。通常販売はしておらず、地元のお祭りや県内のイベントでたまに食べられる、激アレ品です!

消費

愛の詰まったれいほく米粉を、ぜひお試しください!

愛を受け止め しよう!

消費

国産を食べて JA直売所 キャンペーン2024

食べて応援

その1

JJA直売所 キャンペーン2024

JJA直売所に1回ご来店ごとにスタンプ1つGet!
2つで1口・3つで2口応募できます!

47都道府県とておきの
3,000円相当の農畜産物・加工品が
合計**14,100**名様に当たります!

期間

2024年10月1日～11月30日

地域の新鮮でおいしい野菜や果物
などが並ぶ全国約**1,700**店舗の
JA直売所に行こう！

※一部実施していないJA直売所もあります。

JA直売所の検索も！

販売オンラインショップは特設サイトへ

耕そう、大地と地域のみらい。JAグループ

食べて応援

その2

おいしい秋を、味わおう。

今がチャンス!
送料をJAグループが
負担します!

期間

2024年10月1日～11月末日

JJAタウンには、おいしい「国産」がいっぱい

おいしい日本と暮らそう
JAタウン

ご注文はこちら



J.Aグループ高知は8月23日、高知市で高知県農業振興部と政策懇談会を開き、県、中央会・連合会、県内JJA、青年、女性組織の代表者ら35人が出席。生産資材高騰に対する農家支援の拡充など、JAグループ高知から4項目を提案し、意見交換が行われました。

JJA高知中央会の久岡隆会長は「資材価格の高止まりなど、生産現場は依然厳しい状況が続く中、近年続く猛暑を要因とする高温障害や地震など自然災害への対応を求める声も上がっている。JAだけでは解決できない課題を政策によって支援してほしい」と伝えました。

JJA高知県の島田信行組合長は「県内人口が減少する中、JJAや集出荷場では人手不足が深刻になっている。宮農指導体制の強化や集出荷場のデジタル化など、連携・協力をお願いしたい」と支援を求めました。

この他、農業近代化資金の貸付限度額の引き上げや園芸用八ウス整備事業における被災時の復旧支援補助事業の要件緩和、南海トラフ地震を想定した産地の早期復旧復興についての対応策などを要請。県農業振興部の松村晃充部長は「福広く対策が必要なのは承知している。意見を受け止め対応したい」と応じました。



生産現場の現状を伝える久岡会長



連携強化を求める島田組合長

『家の光』12・1月号注文受付中!

JAグループ・家の光協会が発行する、暮らしや生活に役立つ情報誌『家の光』『地上』『ちゃぐりん』。

『家の光』では家計簿など特別付録がついた12月号・1月号の購読がオススメです。



*写真はイメージです

令和6年 11.2 ㈯ 10:00~15:00

会場 ときのさとAGRI COLLETTTO(高知市北御座10-10)

県内のさまざまな協同組合による海・山・暮らしのイベントを開催！

県内のとよこみな商同組による海・山・暮らしのイベントを開催!
まぐろの解体ショーやふるさと絶品グルメの販売、移動子ども食堂、キッチンカーなど、盛りだくさんの内容で皆さまのご来場をお待ちしております。

【フードドライブ実施】 1人1枚 先着200名様

寄付いただいた方にイベントで使える金券100円プレゼン

ご家庭などで使いきれない未使用食品などを地域の福祉施設等に寄贈します。以下の寄付品がありまし、なら是非お持ちください。

- 賞味期限が2024.12.30以降の未開封・常温食品(生鮮食品不可)
- 未開封の衛生用品(トイレットペーパー・オムツ・タオル等)

【主催】協同組合連絡会議こうち

【お問い合わせ先】 紹介文
※イベント内容等については、変更になる場合があります。
高知県農業協同組合中央会 tel.088-802-8030(担当:松本)



申し込みは、お近くのJA支所窓口へ



トラクターや田植機、コンバインをはじめ、各種作業機などを幅広く取り扱う「JA農機センター」。

農機のことば / 生産者の営農をサポート

JA農機センターに おまかせあれ!

生産者が農業機械を安心して導入できるよう
さまざまな事業を行なうサポート体制を紹介します。

中古農機展示会

県内の中古農機を一堂に集めた展示会も毎年開催。
令和7年度は冬季での開催を予定しています。

10~12月は

中古農機買取 強化月間!!

栽培品目の変更や離農などにより
使わなくなった農機が倉庫に眠っていませんか?
JA農機センターが中古農機を
無料査定&買取します!
※機種、年式、型式によっては買取できない
場合がございます。ご了承ください。

※今年度は開催済み。

いざ、使おうと思ったときに
正常に動かない!

定期的な メンテナンスも おまかせ!!

機械の異常に気付かず使用し、
故障して修理にお金も
時間もかかってしまった...



機械によっては、年に数日だけ活躍してあとはお休み、
というものも多いのでは? 使いたいときに確実に使える
よう、定期点検と格納点検がオススメです。
シーズン前に早めに点検し、消耗部品など準備しておき
ましょう。また、シーズン中に異音など気になることが
あれば、早めにJA農機センターへご相談を!



お問い合わせは各農機センターまでご連絡ください

あき 0887-34-8323

れいほく 0887-70-1360

四万十 0880-22-0598

芸西 0887-33-2408

春野 088-894-5290

宿毛 0880-63-3601

土佐山田 0887-53-4221

土佐市 088-852-3925

中村 0880-32-1113

南国 088-864-2730

佐川 0889-22-7812

西土佐 0880-52-2313

JA高知県管内には12カ所の農機センターがあり、合併以降、全農との共同事業により運営しています。スマート農機等の最新製品の提案、農機のプロフェッショナルによる迅速かつ確実な修理・整備、中古農機の販売・査定・買取、レンタル農機など幅広いニーズに対応。地域の生産者の営農活動に欠かせない窓口です。

生産者×JA 共同購入 コンバイン・トラクター

JAグループが生産者の声を集めて、より使いやすく・より低価格を実現した、共同購入コンバイン、共同購入トラクターが今注目のイチオシ商品!



共同購入コンバイン
4条刈り 51.5馬力
[ヤンマー YH448AEJU]

メーカー希望小売価格
7,370,000円(税込)

※ご注文頂いてから納品まで4ヶ月程度かかります。
令和9年5月までにご注文をお願いします。



共同購入トラクター
中型クラス33馬力

[クボタ SL33LFQMAEF7C]

メーカー希望小売価格
4,581,500円(税込)

※在庫限りの商品となります。

農業機械の「共同購入」とは

JAグループが全国の生産者の需要を取りまとめ一括発注を行うことで、メーカーが
製造・流通を効率化でき製造コストを削減、積み上げた必要台数を背景に価格交渉
を行うことによって、生産者の購入価格の引き下げを実現しました。こうした取り組みを通じて、JAグループは引き続き生産者の営農を支援していきます。

コチットの イチオシ! vol.43



Presented by tosagoro

とさごろ お届けします。

土佐の「食べ頃」
からの贈り物

「とさごろ」はJAグループ高知が運営するネット通販サイトです。

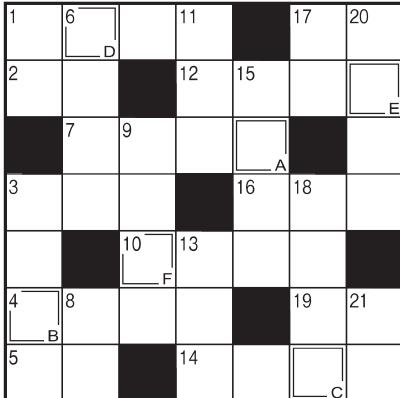


クイズ正解者の中から
抽選で計 20名様
応募締切は 令和6年 11月6日
(当日消印有効)
プレゼントの当選者発表は発送をもってかえさせていただきます。



応募フォームからも
ご応募できます。

出題: ニコリ



二重マスの文字を、A~Fの順に並べてできる言葉は何でしょう？

A	B	C	D	E	F
---	---	---	---	---	---

郵便はがきに、①パズルの答え ②住所 ③氏名 ④年齢
⑤職業 ⑥電話番号 ⑦今月号で良かった企画 ⑧ご意見
やご感想、つぶやき、川柳などのメッセージやイラスト
①~⑧を必ずご記入のうえ、下記住所までご応募ください。

応募先

〒781-0303

高知市春野町弘岡下中央 2454番15

JA高知県「こうぐり」プレゼント係

※ 読者の皆様からいただいたお便りの個人情報は、
当選者のへのプレゼント発送に利用させていただきます。
また、お便りの内容を画面に紹介する際に、名前(姓のみ)
またはイニシャルを掲載させていただく場合があります。



9月号の答え「ツキアカリ」



高知は温暖な気候から、全国に先駆けて新米を味わえる産地。「とさごろ」では令和6年度
新米をお届け！備蓄用にもオススメです。また、日々の暮らしをお助ける

「とさごろ定期便」も受付中！おいしい新米をご賞味ください。

ご注文は「とさごろ」で検索！またはQRコードからどうぞ。

【お詫びと訂正】9月号の内容の一部に誤りがございました。深くお詫び申しあげますとともに、以下のとおり訂正させていただきます。

7ページ・特集内(事例④) 誤「高知県果樹研究協議会」→正「佐川町スマート農業推進協議会」



とさごろ
土佐の「食べ頃」

お届けします。

とさごろ

とさごろ